

都市内道路整備 Development of Urban Road Network		継続
対象国の条件：全世界		
研修コース番号：(A) 201984558-J002/(B) 201984459-J002		
案件番号：(A) 201984558/(B) 201984459		
主分野課題：運輸交通/都市交通		
副分野課題：		
使用言語：(A) 英語/(B) 英語		
案件概要		
都市内道路の担当技官を対象とし、都市内道路の役割・機能、計画・施工上の様々な制約条件を認識し、渋滞対策、交通安全対策、環境対策、施工計画、特殊施工技術、急速施工技術等の都市内道路整備に特有の課題に対する本邦における取組みを通じて、効果的・効率的な都市内道路整備能力の向上を図る。		
目標/成果		対象組織/人材
【案件目標】 都市内道路整備の特有の課題に対する日本における取組みについて理解を深め、効果的・効率的な都市内道路整備能力が向上される。		【対象組織】 都市内道路の整備を担当する行政組織（中央省庁、地方自治体（首都等））関連分野での我が国の協力実績がある（もしくは予定されている）組織を優先する。
【成果】 1. 都市内道路整備にかかる基礎的事項を理解し、所属組織へ説明・共有できる 2. 都市内道路の抱える様々な課題とその対策について理解し、所属組織へ説明・共有できる 3. 都市内道路特有の計画・施工上の様々な制約条件とその対処法について理解し、所属組織へ説明・共有できる 4. アクションプランを作成し、所属組織へ説明・共有できる		
内 容		
【事前活動】 出身国の都市内道路整備の現状と課題、所属組織及び参加者の所掌業務内容等にかかるジョブレポートの提出 【本邦活動】 1. (1) 都市計画道路（自動車専用道路、幹線街路、区画街路等）、都市内道路分類（主要幹線道路、幹線道路、補助幹線道路等） (2) 都市内道路の役割（交通、ライフライン（電気・ガス・水道等）、人々の生活空間、防災等）、道路整備の歴史 2. (1) 渋滞対策（体系的な道路網の整備、ボトルネックの解消、交通需要マネジメント、ITS、マルチモーダル） (2) 安全対策（交通事故/負傷者数の推移、交通安全対策事例、警察との連携、交通規制） (3) 環境対策（自動車排気ガス、振動、騒音等を低減する環境対策、緑化等） (4) ライフサイクルコストの最小化、予防保全（既存道路ストックの点検・管理体制の充実、計画・設計・施工の各段階における予防保全システムの導入） 3. 施工計画、施工技術（急速施工技術、近接施工法等） 4. アクションプラン作成 【事後活動】 1. 本邦研修内容・アクションプランの所属組織への共有 2. アクションプランの実施、進捗報告		本邦研修期間 (A) 2019/6～2019/7 (B) 2019/8/～2019/10
		担当課題部 社会基盤・平和構築部
		所管国内機関 (A) JICA関西（業務一） (B) JICA関西（業務一）
		関係省庁
		実施年度 2018～2020
主要協力機関	(A) 一般社団法人近畿建設協会/(B) 一般社団法人近畿建設協会	
特記事項及びホームページ	JICAプロジェクト関係者が優先される可能性がある。	